

iLEAPS-Japan 研究集会 2021 案内 (新日程対応版)

趣旨

iLEAPS (Integrated Land Ecosystem-Atmosphere Process Study : 統合陸域生態系-大気プロセス研究計画) は、大気-陸域境界で生じる物理的・化学的・生物学的な諸過程についての理解の促進を目的とした国際研究計画です。

iLEAPS は、持続可能な人間社会の構築を目的とした国際的な研究プラットフォームである Future Earth の、GRPs (Global Research Projects) の一つとして位置づけられています。我が国においては、日本学術会議 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 FE・WCRP 合同分科会の下部組織として iLEAPS 小委員会が設けられています。

大気-陸域プロセスに関わる研究としては、これまで野外観測、広域モニタリングデータ解析、数値モデル開発が行われ、個葉の環境応答からグローバルな変動まで様々な時間・空間スケールにおける研究が行われてきました。iLEAPS は、このような多岐にわたる手段から得られた様々な知見の統合的理解を目指しています。

本研究集会では、大気-陸域プロセスに関心のある研究者にお集まりいただき、各自の最新の研究成果を報告し、その統合的理解に向けた情報共有と議論を行います。特に、観測とモデルによる統合的理解について議論し、大気-陸域プロセスをベースとした気候変動予測研究の推進において、今後何が必要であるかについて議論します。

COVID19 対策

COVID19 感染症対策のため、以下の要領で開催いたします。

- 1) ハイブリッド形式 (オンサイト・オンライン併用) での開催とします。
- 2) 発表者を含め、参加者はマスク着用をお願いします。会場の空気を頻繁に入れ換えます。レーザーポインター、プレゼン用共用 PC などは、発表者が入れ替わるごとに消毒します。
- 3) 今後出される可能性のある政府のガイドラインに応じて、**ワクチン接種をオンライン出席の条件にさせて頂く可能性がございます**。つまり、もしワクチン

未接種者は県をまたぐ国内移動を控えるようにとの行動指針が示された場合には、愛知県外のワクチン未接種者はオンラインでのみご参加頂けます。

旅費の支給について

本ワークショップは、2021年度名古屋大学宇宙地球環境研究所の共同利用事業として採択されており、発表者のうちの4～5名様ほど旅費をお出しいたします。旅費の希望者が多数の場合には、ご年齢やご職位、また投稿頂いた要旨などに基づいて、iLEPAS Japan 小委員会委員による合議で支給者を決定いたします（基本的に若い研究者を優先いたします）。なお、オンラインでの発表も歓迎いたします。

開催日時とプログラム案

日時： 2021年12月9日(木)午後 ～ 10日(金)正午ごろ

場所： 名古屋大学宇宙地球環境研究所、及び Zoom 会場

<http://www.isee.nagoya-u.ac.jp/directions.html>

<プログラム>

12月9日（木）

シンポジウム・1日目（公開）

13:00～13:10 開会挨拶・主旨説明

13:10～17:30 話題提供（各題質疑込み 20分・休憩込み）

17:30～17:50 第一日目・総括

12月10日（金）

シンポジウム・2日目（公開）

09:00～10:40 話題提供（各題質疑込み 20分・休憩込み）

10:40～10:50 第二日目・総括

11:10～12:00 第25期第2回 iLEAPS 小委員会（非公開・小委員会メンバーのみ参加・）

参加登録およびシンポジウム発表者の要旨のお願い

研究集会へ参加を希望される方は、以下のフォームによりご登録ください。話題提供を希望される参加者のうち4~5名程度の方には旅費をお出しいたします。旅費の支給を希望される方は、早目の登録をお願い致します。

参加登録フォーム：<http://shorturl.at/afyJ3>

※参加登録には Google アカウントが必要となります。Google アカウントを持たず、かつ新規作成したくない参加希望者は、実行委員長の佐藤永 (hsatoscb@gmail.com) までメールでお申し込み下さい。

参加登録と要旨提出の期限：**2021年10月18日(月)17時**

話題提供を希望される方は、上記の参加登録時に、A4 で 1 枚の「講演要旨(英語)」をアップロードして下さい。要旨のフォーマットは、上記の登録サイト、または <https://goo.gl/C767yv> より入手できます。本研究集会の要点を iLEAPS 国際プロジェクトオフィスに報告するため、**演題・発表者名・講演要旨は英語でお願いします**。当日の講演資料と発表は日本語で結構です。ご不明な点がありましたら、下記の世話人までご遠慮なくお問い合わせください。

世話人：

佐藤 永 (海洋研究開発機構・地球環境部門) : hsatoscb@gmail.com

林 健太郎 (農研機構・農業環境研究部門) : kentaroh@affrc.go.jp

市井 和仁 (千葉大学・環境リモートセンシング研究センター) : ichii@chiba-u.jp

謝辞

本研究集会は、名古屋大学宇宙地球環境研究所 (ISEE) が実施している共同利用・共同研究の支援を受けて開催するものです (代表者：佐藤永、ISEE 対応教員：檜山哲哉)。

参考ウェブサイト

iLEAPS-Japan <http://ileaps-japan.org/> (過去の研究集会プログラムあり)

iLEAPS <https://ileaps.org/>

Future Earth <http://www.futureearth.org/>

文責：佐藤永 (海洋研究開発機構)